

市民が使いやすく、機能的な市政運営を目指して

諫早市 新庁舎

1月4日オープン



ここから始まる協働のまちづくり

平成20年度から建設工事を進めてきた諫早市の新庁舎がこのほど完成し、1月4日から新庁舎での業務をスタートします。

新庁舎は、1階から3階に市民窓口部門を配置し、建物中央部に通風や採光のための吹き抜け空間を設置。開放的で利用しやすいつくりになっています。そのほか、水害や地震時の対応として機械・電気室を最上階に配置し、免震構造を取り入れることで防災・行政サービスの拠点としての機能の維持に配慮しています。外観は、市民に永く愛されるように、特別な装飾のない、実質的でシンプルな温かみのある外観になっています。

また、これまで複数の建物に分散していた教育委員会と水道局を新庁舎と現市役所新別館に集約し、市民の皆さんの利便性をさらに高めます。

(市総務課)

【建物概要】

住所：諫早市東小路町7番1号

建築面積：2,037㎡

延床面積：18,504㎡

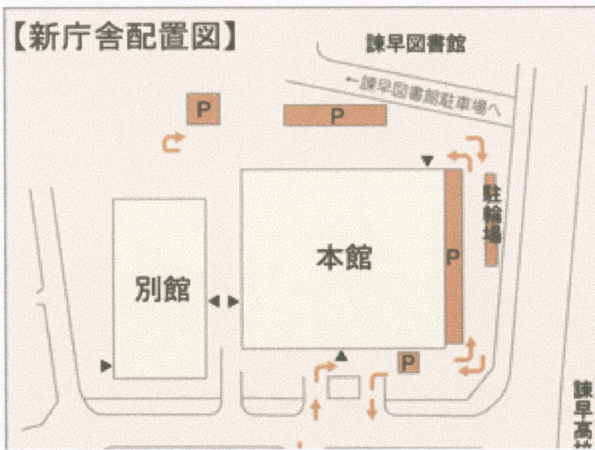
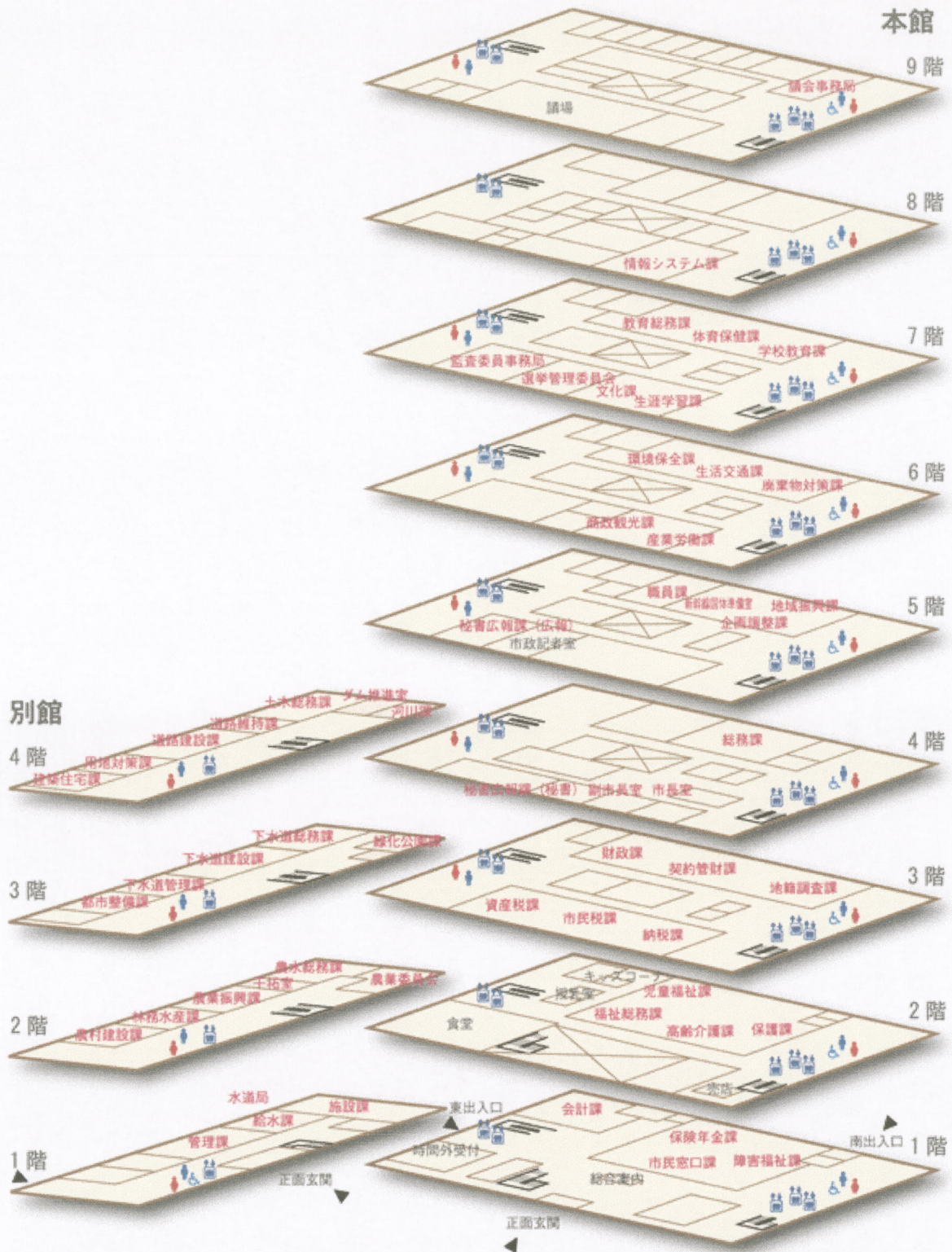
階数：地下1階、地上10階

構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造（免震構造））

建物高さ：47.31m

本体工事費：42億3,500万円

フロアマップ

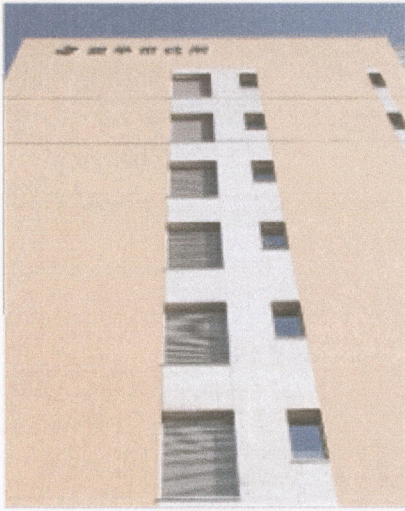


新庁舎は、これまでの市役所本館前の芝生広場に建設しました。住所と電話番号は変わりません。

このたび建設した建物は、諫早市役所本庁の「本館」です。隣接するこれまでの市役所新別館は1月4日から「別館」と名称を変更します。

駐車場は、本館周囲と旧庁舎周囲の駐車場が利用できます。

また、旧庁舎は、平成22年度に解体撤去し、跡地は駐車場や芝生広場に整備する予定です。



庁舎西側側面



庁舎の正面外観



地上10階建ての庁舎



庁舎西側駐車場



正面玄関横の身障者用駐車場



庁舎西側駐輪場



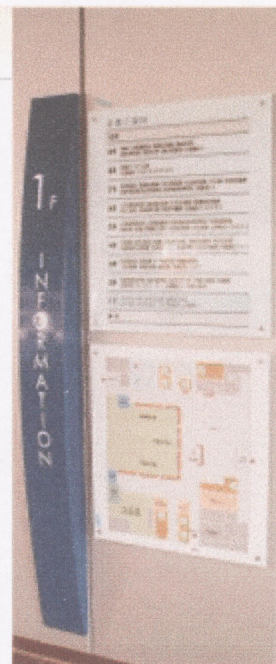
庁舎南側駐車場

諫早市の新しい
拠点施設です。
皆さんと一緒に
まちづくりをすすめていきます。

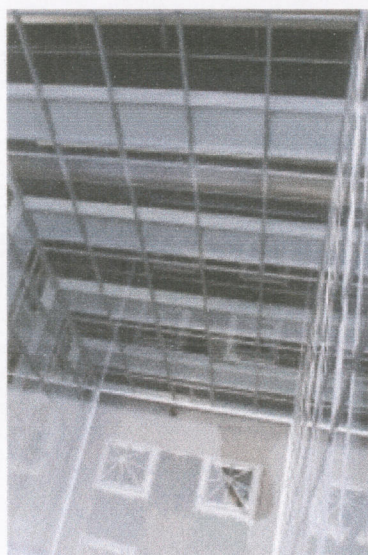




広々とした1階ホールと総合案内



わかりやすい案内板



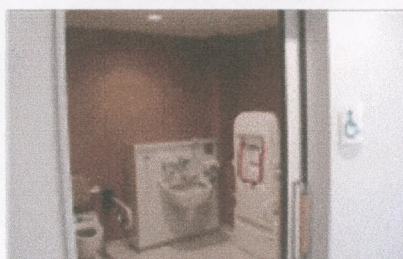
建物中央を通っている吹き抜け



児童福祉課前にある授乳室



来庁者に優しい高さのカウンター



全階に配置された多目的トイレ



明るく広い議場

市民窓口課の受付方法が変わります

本庁市民窓口課では、1月4日から窓口の受付方法が、番号札発券機と目的別受付窓口を利用した新しい受付方法に変わります。これは、窓口の混雑緩和とプライバシーの保護を目的としたものです。以前のように受付のために並んでいただく必要はありません。申請書の記入が終わったら、発券機から番号札を取り待合席でお待ちください。番号をお呼びしますので、お手持ちの番号が表示された受付窓口へお越しください。

(市民窓口課)



【整備事業のあらまし】

昭和32年の諫早大水害直後の昭和35年に建てられた旧庁舎本館は、築49年を経過し、施設の老朽化とともに機能的な問題も生じていることから、合併後の新市にふさわしい、市民の誰もが利用しやすい機能を取り入れた新庁舎を整備しました。

建設工事は、平成20年7月から始めて、平成21年11月に完成しました。

工事の財源については、合併特例債や庁舎整備基金などを使っています。

ワンストップ総合窓口「まどかフロア」オープン



大野城市役所 まどかフロア

使いやすい 心地よく 早く終わる ワンストップによる総合窓口「まどかフロア」がオープン

大野城市市民の新しい窓口「まどかフロア」が、平成20年5月24日（土）にオープンしました。

この新しい窓口は、福岡県補助事業である「福祉のまちづくり支援事業」として、プライバシーの保護に配慮し、障がいの有無や年齢に関係なく、すべての人に快適でやさしい窓口をテーマに、平成20年の当初から市役所1階窓口の改修を段階的に進めてきました。

「まどかフロア」は井本市長が掲げる「実力、サービスナンバー1自治体」を実現するために、平成18年度から取り組んでいる「週末窓口サービス」や、平成19年度に開設した「コールセンター」に続く事業として位置づけているものです。

「まどかフロア」では、これまでいくつもの窓口を移動しなければできなかった手続きのほとんどを一つの窓口で終わらせる、ワンストップサービスを実現した総合窓口となります。

平日に市役所に来られない人には「週末窓口サービス」を、問い合わせや資料請求などを電話やインターネットで済ませたい人には、毎日午前8時から午後9時まで、年間休みなしの「コールセンター」を開設しました。そして、市役所に来た人々には、これまで以上に「わかりやすく・使いやすく・心地よく・手続が早く終わる」総合窓口「まどかフロア」の開設により、日本一利便性の高い窓口サービスの提供を目指します。

「まどかフロア」では、

- ◆お客様の案内・誘導
- ◆申請・届出書類の配布および記載指導
- ◆書類の受付
- ◆システム（コンピュータ）入力業務

などを専門の民間企業に委託することで、窓口業務に係る人件費が縮減されるなど、コスト面からの取り組みも行っています。

これからの公共サービスは、市民や地域・団体・企業との「協働」による官民連携が必要といわれています。「まどかフロア」は、全国でもほとんど事例がない、企業との官民連携・協働によるワンストップサービスを実現した先駆けの取り組みです。

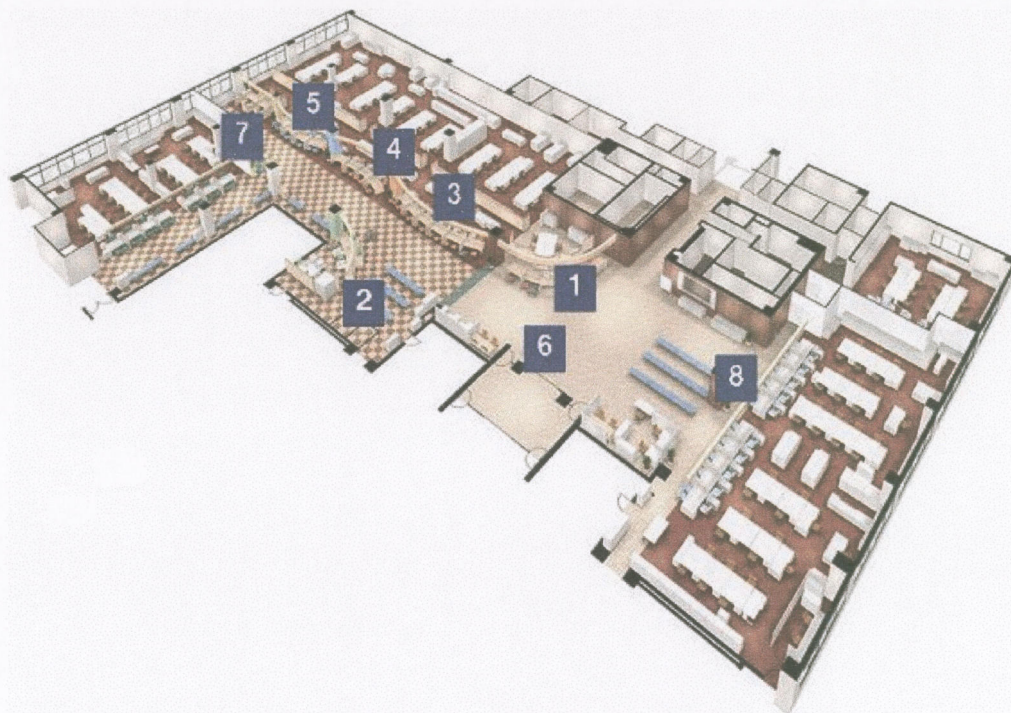
具体的には、今までの窓口から次のように変わります。

- ◆番号発券機を設置し、待ち人数を表示します
- ◆子ども連れの人のために「キッズコーナー」を常設します
- ◆プライバシー保護に配慮した使いやすいカウンターになります
- ◆来庁した人が「どこに」「何があるか」すぐにわかるサイン表示を行います

窓口の受付方法など、変わったところがいくつかありますので、不明な点は、気軽にフロアマネージャーに尋ねてください。青い腕章が目印です。

まどかフロア（市役所1階フロア）





1 総合案内センター

市役所の業務や、まどかフロア各窓口で提出する申請書などの書き方や手続の方法を案内します。



2 証明コーナー

戸籍の証明・住民票の写し・印鑑登録証明・税証明などの証明書を発行します。



3 異動受付コーナー

出生・婚姻などの戸籍手続や、転入・転出・転居などの住所変更についての手続き、およびこれに伴う国民健康保険や乳幼児医療・小中学校の指定・児童手当などの手続きができます。



4 届出相談コーナー（国保・医療・年金）

国民健康保険・乳幼児医療・障がい者医療・後期高齢者医療・国民年金についての各種手続きや相談ができます。

5 届出相談コーナー（子育て支援）

児童手当や保育所入所など子育てについての各種制度の手続きや相談ができます。

6 フロアマネージャー

1階には常時2～3人のフロアマネージャー（案内係）がいます。市民のみなさんの質問に答え、適切な案内をします。青い腕章が目印です。気軽に尋ねてください。

7 キッズコーナー




8 情報スペース



まどかフロア窓口改善の経過

まどかフロアにおける窓口の改善点や見直しの経過などについてまとめています。

大野城市の窓口改善—ワンストップ化による総合窓口「まどかフロア」について—  (PDF4.98MB)

問い合わせ先

窓口サービス向上課総合窓口担当

電話 092-580-1809

ファクス 092-501-7948

メールアドレス madoguchi@city.onojo.fukuoka.jp

場所 市役所 本館1階〔〒816-8510 大野城市曙町二丁目2-1〕